

緊急避妊薬についての説明

- ◆ 1 緊急避妊薬(ノルレボ錠 レボノルゲストレル錠 1.5mg)1錠を院内で処方し、院内で内服していただきます。
- ◆ 2 妊娠中もしくは肝機能障害がある方、緊急避妊薬の成分に過敏症のある方は内服できません。
- ◆ 3 内服しても 100%妊娠を回避する事はできません。数パーセント妊娠が起こる可能性があります。
- ◆ 4 緊急避妊薬の内服により、恶心・頭痛・めまい・腹痛・不正子宮出血などが認められる場合があります。 吐き気止めを同時に処方します。
- ◆ 5 出血(消退出血)の有無によって妊娠を回避できたか判断します。出血までの期間は、緊急避妊を行った時期により、早い方で 2~3 日、遅い方で 3 週間程度と幅があります。すぐに出血がなくても慌てずに待ってください。
- ◆ 6 緊急避妊薬は、次の月経までの避妊を保証するものではありません。服用以降も確実な避妊が必要です。
- ◆ 7 急避妊薬内服後 21 日目に妊娠の有無をチェックしてください。

同意書

びえなクリニック 院長 様

緊急避妊薬(ノルレボ錠 レボノルゲストレル錠 1.5mg)の効果や注意事項、副作用について十分な説明を受けました。また、緊急避妊薬の内服にて必ず妊娠を回避できるわけではないことを理解しました。

以上理解した上で、今回、 緊急避妊薬の内服を希望します。

本人署名

年

月

日